

第 5 次茅野市総合計画における将来像候補リスト

① 八ヶ岳の自然、人、技、歴史が織りなす ○○(の)まち

【将来像に込めた思いや意味】

- ・豊かな自然を次世代に残す
- ・地域コミュニティによる支え合い
- ・市民活動(人と人のつながり)
- ・産業間連携(コワーキング)
- ・自然を活かした観光や農業
- ・行政連携
- ・男女の出会い
- ・まちのイメージとして、“みんなでまちをつくる”

「○○」候補

- ・品位ある
- ・誇り高い
- ・風格のある
- ・気品漂う 健やかな
- ・心地よい
- ・心豊かな
- ・やさしさと活力にあふれる
- ・生きる喜びがあふれる
- ・癒しあふれる
- ・潤いと安らぎ
- ・満ちる
- ・夢のある
- ・躍動的な
- ・若さあふれる
- ・元気で豊かな

② 八ヶ岳の雄大な自然に育まれた 歴史と文化が息づく 高原都市

【将来像に込めた思いや意味】

- ・茅野市の特徴を表現
- ・この特徴は、次世代にも引き継がれ、また発信をしていきたいもの
- ・八ヶ岳とその麓に広がる雄大な自然、水
- ・類稀な縄文文化
- ・標高日本一にある市役所を始めとする高原都市

③ 八ヶ岳ブルーにつつまれた 安全・安心・豊かな暮らしをつなぐまち

【将来像に込めた思いや意味】

- ・「八ヶ岳ブルー」=茅野市の特徴、売り=圧倒的な自然、明るさ、透明感を表現(他市町村と差別化できるキーワード)
- ・「安全な暮らし」=災害に強い、インフラが整っている、犯罪に強い
- ・「安心な暮らし」=住み慣れた場所での生活=見守り支え合う地域コミュニティ
- ・「豊かな暮らし」=働く場所があり稼げる、雄大な自然環境・良好な生活環境
- ・「つなぐ」=縄文時代以来築かれてきた「安全・安心・豊かな暮らし」を次世代に引き継いでいく、つないでいく

④自然と文化が共生し 活力と笑顔のあふれるまち

【将来像に込めた思いや意味】

- ・茅野市の強みである、豊かな自然と縄文に象徴される文化が、共に生きるまち
- ・まちの持続性の基盤となる産業の活力や子どもなど若い人たちの活力があふれるとともに、健康であることや幸せを感じられることにより笑顔があふれるまち

⑤「変わること」「変わらないこと」を大切にする 誇りあるまち

【将来像に込めた思いや意味】

- ・「変わること」…より住みやすく、より住み心地のよいまちとするため、時代や市民のニーズに合わせて創り出したり、変えていくことを大切にする。
- ・「変わらないこと」…八ヶ岳に代表される圧倒的な自然、縄文時代から引き継がれてきた自然と共生する生き方、地域コミュニティに支えられた住み慣れた場所での生活、自分たちが子どもの頃走り回った風景。こういったものを自分の子どもへ、孫へと引き継いでいくことが今を生きる人たちの責務という意味合いを表現